

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

(令和8年6月26日発行)

1. 定点把握対象疾患の発生動向 ※栗原支所管内を含む大崎保健所管内

上段は圏域全体で一週間に診断した患者数、下段は一つの定点(医療機関)あたり一週間に診断した患者数。*は急性呼吸器感染症(ARI)に含まれる感染症。

疾 病		疫学週			
		22 週 5月25日 ~ 5月31日	23 週 6月1日 ~ 6月7日	24 週 6月8日 ~ 6月14日	25 週 6月15日 ~ 6月21日
イ新へ急 ス感型A性 フ染コR呼 ル症口I吸 エナ〜器 ンウ感 ザイル染 症	急性呼吸器感染症(ARI)	490 98.00	437 87.40	400 80.00	376 75.20
	インフルエンザ *	2 0.40			
	新型コロナウイルス感染症 *	3 0.60	1 0.20	1 0.20	
小 児 科 定 点	RSウイルス感染症 *	1 0.33			
	咽頭結膜熱 *	2 0.67	2 0.67	8 2.67	2 0.67
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 *	8 2.67	10 3.33	6 2.00	13 4.33
	感染性胃腸炎	6 2.00	6 2.00	6 2.00	
	水痘		3 1.00	1 0.33	2 0.67
	手足口病	4 1.33			4 1.33
	伝染性紅斑				
	突発性発しん	1 0.33	2 0.67	4 1.33	3 1.00
	ヘルパンギーナ *	1 0.33		2 0.67	
	流行性耳下腺炎				
眼 科 定 点	急性出血性結膜炎				
	流行性角結膜炎		1 1.00	1 1.00	1 1.00
基 幹 定 点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)				
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)				
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)				
	マイコプラズマ肺炎				
	無菌性髄膜炎			1 1.00	
拡 張 疾 患	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1	1		
	川崎病		3		
	不明発疹症	1		1	

大崎保健所管内定点数:内科定点2施設 小児科定点3施設 眼科定点1施設 基幹定点1施設

2. 集団発生状況 ※栗原支所の過去2週間における対応状況

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	—	—	—
備考			

3. 栗原支所より

◎:複数対応中、○:対応施設あり、—:対応無し

【全数報告疾病】※栗原支所管内

- なし

【定点把握対象疾患の発生動向】

※栗原支所管内を含む大崎保健所管内

- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、高熱・咽頭痛・嘔吐などを主症状とするA群溶血性レンサ球菌による上気道感染症です。ヒト・ヒト感染が主で、集団生活による感染拡大も起こります。春から初夏にかけて流行しますので、手洗い、咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。
- 腸管出血性大腸菌感染症は、ベロ毒素を産生する大腸菌による感染症で、患者数は夏に増加する傾向があります。主症状は腹痛、下痢で、小児や高齢者など抵抗力低下の傾向がある場合、溶血性尿毒症候群(HUS)を引き起こし重症化することがあります。感染経路は患者からの二次感染や食品等を介した経口感染、家畜等の保菌動物等の接触があります。手洗いや適切な食品の取り扱いなど感染対策に努めましょう。

【集団発生状況】※栗原支所管内

- 新たな集団発生の報告はありません。

- 保健所では、手洗いチェッカーの貸出を行っています。
- 施設の感染対策として活用ください。

手洗いチェッカー



【感染症コラム～梅毒～】

- 梅毒トレポネマという細菌による性感染症です。
- 粘膜や傷のある皮膚が梅毒の病変部位と接触することで感染します。
- 近年、男女ともに異性間性交渉による感染が拡大しており、宮城県内も例外ではありません。
- 感染後3週間位から、性器など菌が侵入した部分に硬いしこりや皮膚が硬くなり、リンパ節の腫れ、顔面や手足などの発赤、皮疹が出現します。一時的に症状が消えても、数年で神経梅毒や心血管梅毒(心臓、血管の異常)、脊髄ろう(歩行障害)となります。
- 一般的には血液検査で診断しますが、感染後4週間程度は陽性となりません。
- 早期の梅毒であれば抗菌薬の使用で治療が可能です。早期発見・早期治療が大切です。
- 陽性になった場合、パートナーも同時に検査および治療を受けることが重要です。予防は病変部位と直接接触しないようにすることであり、性交渉においてはコンドームを適切に使用しましょう。



大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 📠0228-22-7594